



田面木

第321号学校日より

八戸市立田面木小学校

令和4年 5月27日(金)

令和4年度 学校目標

「自分の考えや思いをもち 伝え合う力を高める」

令和4年度運動会からのメッセージ

校長 高山 一雄

天候に恵まれた今年度の運動会。たくさんの来賓の皆様にご参会いただき、そして保護者の皆様の応援に支えられ、令和4年度田面木小運動会が幕を閉じました。改めまして地域の皆様、保護者の皆様のあたたかいご支援とご協力に心から感謝申し上げます。

今年度も連合町内会様から、児童席用にテントをお借りしました。お陰様でここ数年、雨天時も、日差しが照り付ける日も、子どもたちは安心して運動会を実施することができています。また、テント設営と片付けの際には、たくさんのお父さんにお手伝いをいただきました。ありがとうございました。さて、ここで運動会を総括してみたいと思います。運動会成功の理由は次のとおり！

- ① 全体練習を三日間で終わられたこと
- ② 6年生がよく考え、進んで行動できていたこと
- ③ 途中で投げ出さず転んでも最後まで走り続けていたこと
- ④ 負けてもくよくよせず、勝ってもおごり高ぶらず…
- ⑤ 1.2年生玉入れで、元気いっぱい競技に参加できたこと
- ⑥ 3.4年生田面木スーパーハリケーンで、作戦を立て工夫し最後まで取り組んだこと
- ⑦ 5.6年生綱引きで、勝ったチームと負けたチームが手を取り合って退場できたこと
- ⑧ 参加できなかった子どもたちのために「次の学びの場を準備する」ことを職員で共有できたこと


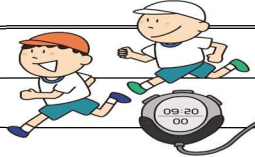
今年度の運動会のテーマは、「めざせ優勝！正々堂々火花を散らせ」でした。私は当日、「正々堂々」に注目し、勝っても負けても最後までやり抜く態度が正々堂々であることを伝え、たとえ転んでも、失敗しても、最後まであきらめてはいけないことを話しました。当日の休憩時間には、「転んだけど最後まで走ったよ。」と笑顔で教えてくれた子どもがいました。私はうれしくなり、「100点！！」と伝えました。ある方から、「運動会はやっぱり走力優先ですよね？」と尋ねられましたが、「いいえ運動会は、走るのが得意な子も苦手な子もみんなが参加できる行事ですよ。」と自信をもって応えることができました。

本校の運動会を支えてくださる方々と子どもたちの深い学びのおかげで、運動会からぬくもりのあるメッセージが伝わってきます。このことが、今後の子どもたちの未来を強く支える糧になればと願っています。



6月の行事予定



日	曜	行事予定等
1	水	縦割り班組織会
2	木	耳鼻科検診
3	金	お弁当の準備をお願いします！
6	月	手づくり弁当の日 マラソン強化週間
7	火	全校朝会 クラブ活動
8	水	
9	木	
10	金	
12	日	6年修学旅行 
13	月	6年修学旅行
14	火	6年修学旅行 SC木村先生来校日（午後）
15	水	6年振替休業
16	木	
17	金	引き渡し訓練 5時間授業
20	月	体力テスト週間 教育相談週間～7/1 
21	火	全校朝会 委員会活動
22	水	職員会議
23	木	定期配信日
24	金	
27	月	□座引落日 □座残高の確認をお願いします。
28	火	全校朝会 クラブ活動 学校教育課訪問
29	水	縦割り班交流活動
30	木	1・2年読み聞かせ

ご希望の方は、お気軽にお問合せください！

お知らせ
今年度も学校プールでの水泳学習は実施しません。
ご理解とご協力をお願いいたします。

保護者引き渡し下校訓練

【6月17日（金）】

- 12：30 学校からメール配信
- 14：50～1・2年引き渡し
- 15：05～3・4年引き渡し
- 15：15～5・6年引き渡し
- 16：00～1階研修室へ残留児童集合

- ◇メールの開封通知をお願いします。
- ◇徒歩での迎えをお願いします。
- ◇出入口は1校舎玄関です。
- ◇遅れる場合は学校にご連絡ください。
- ◇マスク着用、玄関での手指消毒をお願いします。
- ※17時までの迎えにご協力ください！

～「感染症予防対策」のお願い～

- ◎基本的な感染防止対策の継続を！
- ・マスクの準備と着用 ・手指消毒 ・換気
- ・毎日の検温と健康観察（「健康観察表」の記入）
- ☆風邪症状等異変がある時は、登校を控えてください。
- できるだけ医療機関の受診をお願いします。
- ☆各愛好会でも、感染予防の「見届けや指導」をお願いします。

「声掛け」をお願いします！～交通事故に注意！！～

5月・6月は、全国的に小学生以下の交通事故が多い時期です。
原因は、飛び出しや横断違反の事故がほとんどです。
ご家庭で、毎日「車に気をつけて」の声掛けをお願いします。
学校でも「落ち着いて」行動するように毎日声を掛けます。
家庭、地域、学校、みんなで交通事故から子どもたちを守りましょう！